

大河ドラマ「鎌倉殿の13人」鎌倉市推進協議会の今後の進め方について

1 大河ドラマ館について

大河ドラマの世界観を体感できる施設の設置。既存施設の利用。
鎌倉国宝館、鎌倉歴史文化交流館との企画連携、一体的展開。

2022年放映予定のNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」について、鎌倉市としては、鎌倉の歴史文化を内外に再認識していただく好機であり、またコロナ禍で疲弊した鎌倉の街に活気を取り戻す機会となるものと捉えている。

大河ドラマを活用した地域活性化の取組みの大きな柱として、大河ドラマの世界観を体感する大河ドラマ館を設置する。

併せて、知られざる鎌倉の歴史への興味を深めるため、鎌倉国宝館、鎌倉歴史文化交流館において関連展示、セミナー等を開催し、鎌倉文学館、川喜多映画記念館、楠木清方記念美術館等市内文化施設の学芸員の助言、支援を結集し、関連事業を展開する。

2 独自ロゴ、キャラクターについて

推進協議会専用のロゴマーク、キャラクターを考案する。

協議会独自のロゴマークやキャラクターデザインを考案し、関連商品の開発、若年層への訴求等に取り組む。

3 部会の設置について

部会を設置し、相互に分担・連携しながら各事業を展開する。

(1) 大河ドラマ館部会

大河ドラマ館の展示内容の検討、運営のための委託業務、鎌倉国宝館等との企画連携、協賛事業

(2) 地域・コンテンツ部会

大河ドラマ関連のイベント開催 ロゴ・キャラクター考案 地域活性化事業の展開

(3) IT・交通部会

ITを活用した観光客データの収集・分析、観光客分散化の実施、周遊観光の誘導